

2017年9月21日

関係各位

きょうされん政策・調査委員会
委員長 小野 浩

『2018年度報酬改定に向けた緊急実態調査』への ご協力をお願い

日頃より、きょうされんの活動にご理解とご支援をいただき誠にありがとうございます。この度は、標記の調査への協力をお願いしたく、調査票を送付させていただきます。

ご承知のとおり、厚生労働省では来年度の報酬改定の検討作業が進められており、いくつか新たな動きもありますが、全体としては、たいへん厳しい状況にあります。

については、この時期に、障害福祉サービス事業所の厳しい支援体制の実状と報酬水準を浮き彫りにし、報酬改定の検討に対して支援現場の声を反映させるために、緊急に本調査を実施することとしました。

とくに本調査では、以下の2つを重点としました。

- ①報酬水準と人件費を中心とした運営実態を明らかにする
- ②危機的な人手不足の実態と、その改善のための課題を明らかにする

ぜひとも、以上の趣旨をご理解いただき、本調査の実施にご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

<対象> 障害のある人・子どもを支援する事業所

<期日> **2017年10月20日(金)**

<FAX 返信先> 03-5385-2299

<お問合せ> きょうされん事務局(担当:坂下・吉田) TEL:03-5385-2223

●注意点

- ・本調査は年度単位の検証を目的とするため、2016年度の内容について、うかがうことにしています。
- ・事業所単位でご回答ください。
- ・Q7、Q9の正規職員・非正規職員は、下記にもとづいてご回答ください。
正規職員：雇用期間の定めのない職員で、勤務先で正規職員とされてる人
非正規職員：正規職員以外の職員